

所要時間	90分
対象	小学生、未就学児親子、一般
参加者数（想定）	小学生 35名程度、親子 15組、一般 20名程度
テーマ	紙のリサイクルについて考えよう 「牛乳パック DE カラフル紙すきハガキ作り」
目的	<ul style="list-style-type: none"> ・牛乳パックを使ったリサイクル工作として紙すきを行う。 ・紙のリサイクルについて知る。紙が再び紙に生まれ変わることを自分の目で確かめる。 ・リサイクルすればよいのではなく、まずごみを増やさないことが大切であり、ごみを減らすことが温暖化防止につながることを知る。
プログラム	<p>①紙の素材であるパルプは、木から作られている。ラミネートをはがした後の紙素材（パルプ）は、バージンパルプという。紙は何度もリサイクルできるので、リサイクルしないともったいない。</p> <p>②取り出したパルプをミキサーにかけて攪拌する。</p> <p>③パルプに色を付けて漉き、枠に流し込み、はがきを作る。濡れたままタオルに挟んで持ち帰り、窓に貼り、自然乾燥させて仕上げることで、アイロンなど電気を使って乾かすよりも省エネに努めることができることを体験する。</p>  <ul style="list-style-type: none"> ・できる限り省エネを意識し、工夫してモノづくりを行うことで、単なるリサイクル工作ではなく、エネルギーも含めて考えられる場とする。 ・同様の工程で、うちわを作ることもできる。
関連リンク	